

二〇二一年度

群馬県立女子大学 文学部 国文学科

転入学及び編入学試験

専門科目 試験問題

試験時間

1時00分～1時30分

問題一

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。なお、筆者は中宮付の女房である。

いつの年にか、月あかりし夜、上^{注1}の御笛吹かせおはしましがことにおもしろく聞こえしを、めでまるらすれば、「かたくなはしきほどなる」とこの御方^{注2}に渡らせおはしましてのちに語りまゐらせたまひたりけるを^{注3}、「それはそり」と申すぞ」と仰せ」とあるとありしかば、さもこそは数ならざらめひとすぢに心をさへもなきになすかなとつぶやくを、大納言の君と申ししは三条の内大臣の御むすめとぞ聞こえし、その人、「かく申す」と申させたまへば、笑はせおはしまして、御扇の端に書きつけさせたまひたりし、笛竹のうきねをこそは思ひ知れ人の心をなきにやはなす

(『建礼門院右京大夫集』より)

注1 上 : 高倉天皇。

注2 この御方 : この中宮様のお部屋。

注3 語りまゐらせたまひたりけるを : 中宮様が。

問一 二重傍線部「ありしかば」を解答欄に書き写し、例にならって品詞分解しなさい。

【例】

形容動詞・ナリ ————— 名詞 ————— 條助詞 ————— 動詞・ラ行四段 ————— 助動詞・尊敬 ————— 槩助動詞・ハ行四 ————— 助動詞・推量・連体
活用・連用形 ————— 活用・未然形 ————— 連用形 ————— 段活用・終止形 ————— 形(撥音便無表記) ————— 連体形
にはかに ————— 宮 ————— へ ————— 渡ら ————— せ ————— たまふ ————— べか ————— なる ————— を

問二 傍線部ア「めでまゐらすれば」を現代語訳しなさい。

問三 傍線部イ「かたくなはしきほどなる」とあるが、どういうことか。説明しなさい。

問四 傍線部ウ「かく申す」とあるが、「かく」の内容に当たる部分を本文中から三〇字以内で抜き書きしなさい。

問五 傍線部エ「笛竹のうきねをこそは思ひ知れ」とはどういうことか。説明しなさい。

問題二

次の間に答えなさい。

問一 明治時代の觀念小説、悲慘小説について、具体例を挙げて説明しなさい。

問二 新心理主義文学について、具体例を挙げて説明しなさい。

問題三

次の各問いに答えなさい。

問一 A B A型分布について説明しなさい。

問二 連母音の同化現象について説明しなさい。

問三 連体形終止について説明しなさい。

問四 語構造について説明しなさい。

問五 授受表現について説明しなさい。

問題四

次の文章は、南宋の詩人、陸游（一一二五～一二〇九）が書いたものである。陸游は、二十歳の頃、幼馴染の従妹、唐琬と結婚した。夫婦は琴瑟相い和す仲であったが、姑が嫁を気にいらず、迫つて離婚させた。その後、陸游は、再婚し、離縁された唐琬も再婚した。十年を経た、ある春の日、陸游が紹興の沈氏の庭園に遊んでいると、偶然唐琬と再会する。琬は、同伴していた後夫にわけを話し、陸游に酒肴を贈つて挨拶とした。それを受けて作られたのが、次の作品である。これを読んで、後の問い合わせに答えなさい。

紅酥手、黃縢酒。滿城春色宮牆柳。東風惡、歎情薄。

一懷愁緒、幾年離索。錯⁽²⁾、錯、錯。

春如レ旧、人空瘦。3淚痕紅浥蛟綃透。桃花落、閑ニ池閣1。

山盟雖レ在、錦書難レ託。莫、莫、莫。

（「釵頭鳳」『渭南文集』卷四十九）

（注）「紅酥」…ピンク色した肌理の細かな女性の肌。「黃縢」…官釀の名酒。「蛟綃」…南海の人魚（鮫人）が織つた薄絹。ハンカチの美称。「錦書」…手紙の美称。「莫」…失望を表す語。また一説に、寥落、落寞の意。

問一 傍線部（1）は、どういう意味か。暗示されるものを明確にして答えなさい。

問二 傍線部（2）「錯」の意味に最も近い熟語を選びなさい。

ア、交錯 イ、錯乱 ウ、錯綜 エ、錯誤 オ、錯置

問三 傍線部（3）は、なぜそうなつたか。その理由を説明しなさい。

問四 傍線部（4）は、どういう意味か。簡潔に答えなさい。

問五 この作品は、「詞」というジャンルに属する。詞について知るところを述べなさい。